



since 1960

三条金物卸商協同組合

— 三条金物倶楽部 — ニュース速報

決断と実行 ～社業と地域の発展のために～

「平成 30 年度通常総会」



去る 5 月 30 日(水)午後 6 時より 饒心亭おゝ乃にて、平成 30 年度通常総会が委任状を含む 160 名の参加で開催されました。馬場副理事長の司会のもと、開会挨拶で長岡理事長は「『作り手とともに考え、ともに学び、ともに行動する』をテーマとして 4 年間突っ走ってきた。金物卸として、ものづくりのまち三条の地を生かした商売をしていかなければ組合の発展、三条の発展はないと思う。私たちは初心に帰り、ものづくりを深く知るために工場に足を運び製造工程、品質管理の現場を見学することで見分を広め、製品情報を的確にお客様に伝えられるよう努力してきた。私たちの役割は商品を売るだけでなく、商品に情報を加え、お客様のニーズに合った商品を探し提供すること。作り手と使い手のつなぎ手としての的確な情報伝達ができるように、まだまだ精進していきたい。4 年間支えて頂き、本当にありがとうございました。」と締めくくられました。加えて組合創立 60 周年、協同組合設立 30 周年を記念してカラー版記念誌を刊行した旨の報告もされました。



長岡信治 第 12 期理事長

続いて金子太一郎氏が議長に選出され、平成 29 年度事業報告の承認及び決算報告承認について、事務局より報告がありました。各委員会の主な事業活動は以下の通りです。

○広報委員会

金物ニュース 4 回発行

金物ニュース速報のメール配信、組合 HP への掲載 (22 回掲載)

人間ドック、健康診断の案内、アルビレックス新潟ホームゲームの無料招待券配布

○未来創造委員会

組合員交流ゴルフ大会開催

製品安全対策優良企業表彰セミナーの開催
鍛冶屋訪問事業（三条鋏メーカー3社訪問）

○組合強靱化委員会

組合オリジナル製品開発&商品デザインセミナーの開催
組合オリジナル商品「シュラスコツール」の発表、体験会の開催

決算内容で特筆すべきは高速道路共同支払事業の収益が大幅に改善したことです。これは(協)新潟県異業種交流センターに委託したことで健全化し、予算額に対し140万円強上回る事業利益を計上しました。

その後、十見監事からの監査報告があり拍手をもって承認されました。

第12期の各議案は異議なく承認され、これをもって中條新理事長による新体制に正式に引き継がれました。

中條理事長は初めに第13期の組織と役員を発表された後、運営方針の説明で「私たちの環境が変化する中、自らのアイデンティティを再確認、再構築することで変化を恐れず前を向いて、時には組合の仲間と一緒に一歩前へ出よう。組合が地域から求められるニーズ、それは地域のセールスマンであり、広報担当の役割を社業とどうリンクさせて自社の強みにしていくか、そのヒントを得る場を地域と協力して用意し、皆さんの後方支援ができるよう積極的に情報発信する仕組みを準備していく。三条市からの支援をもとに長岡直前理事長は作り手との連携強化、製品知識の向上、オリジナル商品の開発などの事業を発展させてきた。そのタイミングで国定市長みずから組合に対し“地域のセールスマンに”と求められたことを受け止め計画の骨子とした。2020年の東京オリンピック、パラリンピックも好機ととらえ、社業とをどうリンクさせるか皆さんとともに考え、皆さんが主役となる組合にしたい。」と話されました。



中條克俊 第13期理事長

続いて各委員会の事業計画を担当委員長が説明されました。各委員会の主な事業計画は次の通りです。

○総務委員会・・・長岡委員長

組合員交流ゴルフ大会
各総会開催

○広報委員会・・・大橋委員長

金物ニュース発刊、金物ニュース速報配信、HP掲載
ホームページ運営管理

○未来創造委員会・・・高橋委員長

海外展示会・商談会参加（出展から成約までをサポート）
国内展示会・商談会参加

○新HP準備室

組合内部向けから外部向けHPへの刷新。会員各社のイチオシ商品や強みを外部へ発信する

その後、それぞれの予算案が異議なく承認され、通常総会は無事終了いたしました。

総会終了後、会場を移して懇親会が盛大に執り行われました。懇親会は山谷副理事長の司会で進行し、

開会挨拶で中條理事長は「“地域のセールスマンに”と国定市長から頂いた熱い言葉を事業計画に盛り込んだ。長岡直前理事長が進めてきた作り手との連携強化、知識の習得を引き継ぎ、組合員の皆さんとともに“チーム三条”として地域に貢献していきたい。」と話され「若い世代の皆さんは懇親会では積極的に先輩方と話してください。先輩方は出し惜しみすることなく何でも教えてください。きっと皆さんにある“スイッチ”を押してくれるはず。先輩方もよろしくお願いします。」と若い世代の会員に向けて話されました。続いて来賓の方々から祝辞を頂戴し、三条市長代理経済部部長 長谷川正実様からは三条市長代理経済部部長 長谷川正実様からは、英ロンドンに設ける日本の発信施設「ジャパン・ハウス」での工場の祭典をテーマにした燕三条製品の企画展の開催、イギリスでも燕三条製品が注目されているとのお話を頂きました。次に三条商工会議所会頭 兼古耕一様からは組合の事業をサポートする各種補助制度を用意したので積極的に活用してほしいとのお話を頂きました。その後、(協)三条工業会理事長 斉藤一成様の音頭で乾杯し宴がスタートしました。

宴会の中締めのご挨拶は越後三条鍛冶集団会長 細川敬様より頂戴し、最後に広野副理事長の閉宴の挨拶で通常総会懇親会は盛会のうちに終了しました。(松谷)



総会の様子



懇親会の様子



中條 理事長



第13期 役員紹介



感謝状贈呈（長岡 第12期理事長）



長谷川正実氏



兼古耕一氏



斎藤一成氏



細川敬氏